



集合型オンラインセミナー

自動車セキュリティ

ソフトウェアファースト時代の 組織の在り方と人材育成

Security Week

Security Week 2023夏

開催日: 2023年6月27日(火)
申込締切: 2023年4月21日(金)

SUMMARY

名称	自動車セキュリティ ～ソフトウェアファースト時代の組織の在り方と人材育成～	運営	アイティメディア株式会社
主催		想定講師	・自動車メーカーでセキュリティを企画・運用している技術者 ・自動車セキュリティ関連の規格団体など
開催日時	2023年6月27日(火)	想定視聴者	・自動車メーカー ・輸送機器・電気機器製造業 ・エレクトロニクス関連業界 ・開発・研究・製品企画職を中心とするモノづくり関連職
申込締切	2023年4月21日(金)	キーワード	・CSMS（サイバーセキュリティマネジメントシステム） ・SUMS（ソフトウェアアップデートマネジメントシステム） ・車載ECU ・ISO/SAE21434 ・ISO24089 ・ALM ・脆弱性テスト ・SIEM ・OTAソフトウェアアップデート ・車載イーサネット ・トレーニング ・セキュリティモジュール ・攻撃監視記録 ・脆弱性検知スキャナー ・脅威インテリジェンス ・脅威・脆弱性管理システム ・SOAR ・暗号化技術 ・セキュリティ監視センター ・教育プログラム など
イベント形式	集合型オンラインセミナー		
事前申込者数	約400名想定		
告知・集客	MONOistを中心とした当社媒体		

本内容は予告なく**変更または実施を中止する場合がございます**。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

PRODUCER'S COMMENT

国連の自動車基準調和世界フォーラム（WP29）で定められた自動車のサイバーセキュリティとソフトウェアアップデートに関する国際基準。

2022年7月から、無線ネットワークによるアップデート（OTA：Over-The-Air）に対応した新型車を対象に適用がスタートしました。

この国際基準では、車両の開発時だけでなく販売後もライフサイクル全般にわたって対応できる体制を求められており、全社的な推進が不可欠です。

2022年11月にMONOist編集部が主催した「CASE時代の自動車セキュリティセミナー～モビリティ社会の変革に必要なセキュリティ対策とは～」の参加者へのアンケートでは、

「ラインオフ後にどの程度の人員や設備の体制を維持する必要があるのか」「リリース後のインシデント対応の体制をどう整えるか」といった疑問の他、
アセスメントを行う人員や技術者などの人材不足、経営層や管理職の理解不足など、さまざまな声が寄せられました。

そこで、本セミナーでは参加者が知りたいというご意見の中より今回は自動車セキュリティの中でも組織体制づくりや人材育成をテーマにいたしました。

自動車産業にかかわる皆さまの課題解決の一助となることを目指します。

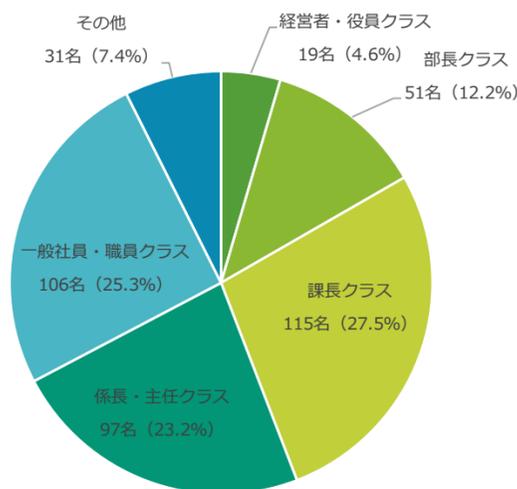


PAST EVENTS

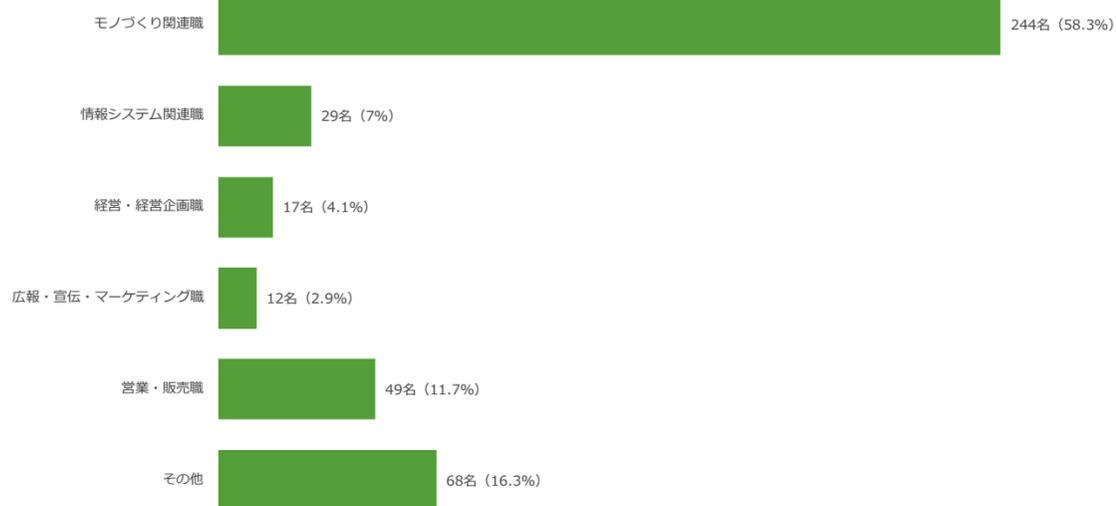


申込者数：419人

来場者役職



来場者職種



N=419

登壇者

自動車業界のサイバーセキュリティ最新動向 (2022年版)

一般社団法人 日本自動車工業会
電子プラットフォーム分科会 分科会長

川名 茂之氏

自動車ライフサイクルにおけるサイバーセキュリティソリューション

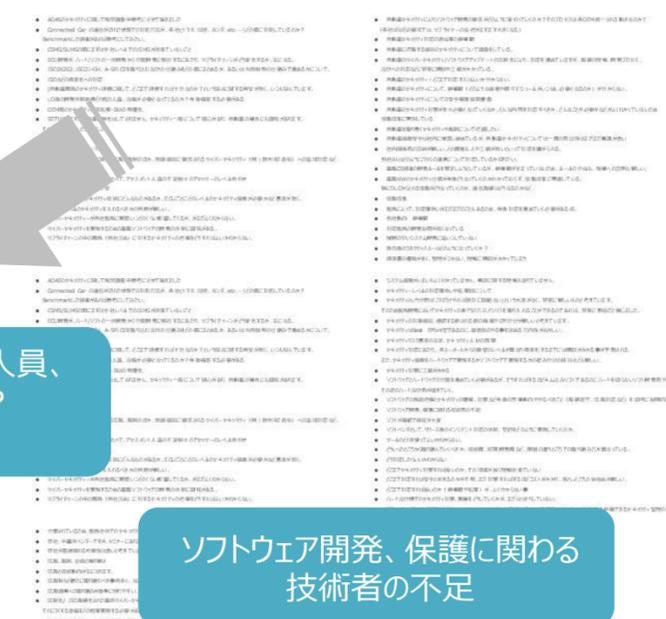
パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社
開発本部 プラットフォーム開発センター
セキュリティ開発部 部長

中野 稔久氏

視聴者アンケート※一部抜粋

「自動車のセキュリティ、コネクテッドカー、ソフトウェア開発、ソフトウェアとハードウェアの連携について、困りごとや悩み事をお聞かせください」

約90件の
困りごとや悩み事



LO後の開発体制維持どれ程の人員、
設備が必要となるのか？
今後構築する必要がある

ソフトウェア開発、保護に関わる
技術者の不足

設計者がサイバーセキュリティについての理解が進んでいない。
特に管理職における理解が進んでいない為、
実業務上で進めていくうえで、スムーズに進めることが難しい。

どこまでセキュリティ対策すれば良いのか、
その加減が良く理解出来ていない

各国それぞれの法規標準ごとに
対応するのが大変

自動車のセキュリティ対策が年々必要となっていくなか、
どんな内容に対応すべきか、どんなことが必要かなどが
よくわかっていない

今回のテーマは、参加者の知りたい需要を元に設定しました

MEDIA GUIDE



モノづくりスペシャリストのための情報ポータル



読者属性

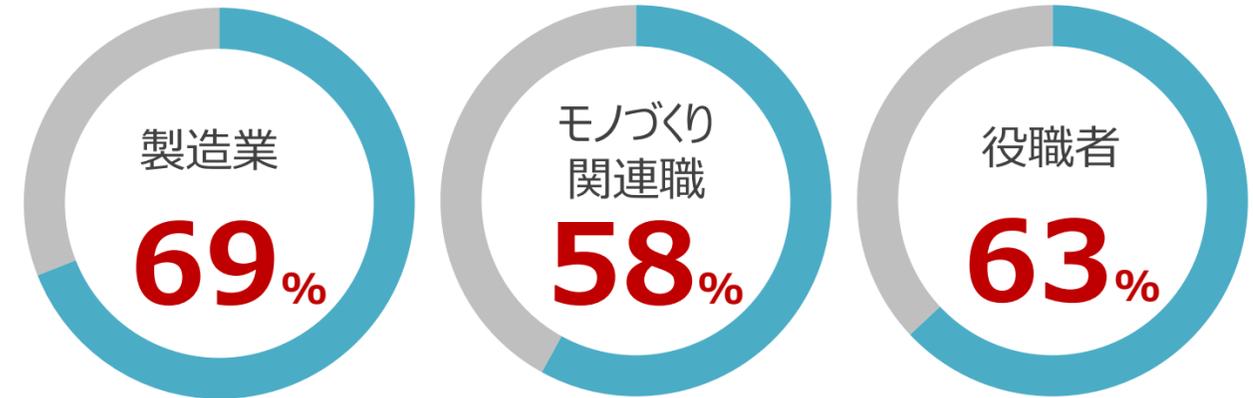
月間閲覧数

約**3,100,000**ビュー

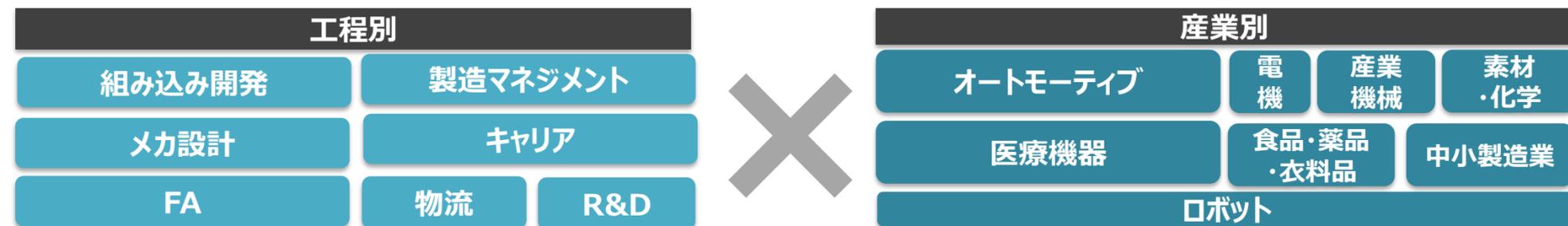
※モノづくり総合版 約18.9万通/日刊MONOist 約5.9万通

メール配信数

約**260,000**件



製造業関連の最新かつ専門性の高い技術情報を工程・産業別の切り口でご紹介



URL : <https://monoist.itmedia.co.jp>

関連記事

ハードウェアと同じくらいソフトウェアを強くする、トヨタのアプローチ：車載ソフトウェア（1/3 ページ） - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2102/18/news048.html>

マツダが販売後のソフトウェア更新第2弾、エンジン出力アップでのびやかな加速：車載ソフトウェア - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2109/03/news062.html>

トヨタグループはソフト開発体制を1万8000人に、「幅広い分野の人材が必要」：車載ソフトウェア（1/2 ページ） - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2108/26/news066.html>

自動車に「ソフトウェアファースト」がもたらす競争力を考える：MONOist 2021年展望（1/3 ページ） - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2101/13/news056.html>

「ソフトウェアファースト」で社会の一部となるクルマづくりへ、トヨタとNTT：製造マネジメントニュース - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2003/25/news070.html>

ソフトウェアファーストでオープンな開発環境にArmが名乗り、「SOAFEE」発表：車載ソフトウェア（1/2 ページ） - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2109/17/news067.html>

FCAとPSAのステランティスも「ソフトウェアファースト」、パートナーはフォックスコン：車載ソフトウェア - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2105/19/news056.html>

ソフト更新で走行性能の向上や個人に合わせたチューニング、トヨタがKINTOで：モビリティサービス - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2106/08/news060.html>

自動運転車をファーストクラスに、NVIDIAが最新プラットフォームを発表：自動運転技術 - MONOist
<https://monoist.itmedia.co.jp/mn/articles/2111/11/news052.html>

TIME TABLE

- ▼各セッション枠時間
- ・基調講演：40分
 - ・スポンサーセッション：30分

既存システム変革編～モード1の内製法～

13:00～13:40	基調講演 1-1
13:50～14:20	スポンサーセッション 1-1
14:30～15:00	スポンサーセッション 1-2
15:10～15:40	スポンサーセッション 1-3
15:50～16:20	スポンサーセッション 1-4
16:30～17:10	基調講演 1-2

※上記タイムテーブルは変更となる可能性があります。

SPONSORED MENU

	商品の魅力を直接訴求したい!	スポンサーセッションの準備は難しいけれど、リストを獲得したい!
	セッションプラン	リストプラン
スポンサーセッション Live配信+アーカイブ	●	-
全申込者リスト ※400件想定	●	●
セッションアンケート	●	-
視聴者データ・レポートサイト	●	-
事前アンケート結果	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●
資料配布	●	-
開催報告書	●	●
料金	¥2,800,000-	¥1,400,000-

※ご協賛申込が申込締切日以降となった場合、各プランとも想定の前申込者データ数に達しない可能性があります。
 ※セッションスポンサーが2社未満の場合、実施は見合わせとなる場合がございます
 ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

(すべて税別・グロス価格)

SPONSORED MENU

スポンサーセッション



スポンサーセッション枠をご活用いただけます。
ご来社が難しい場合は動画データをご納品いただき、当日配信することも可能です。

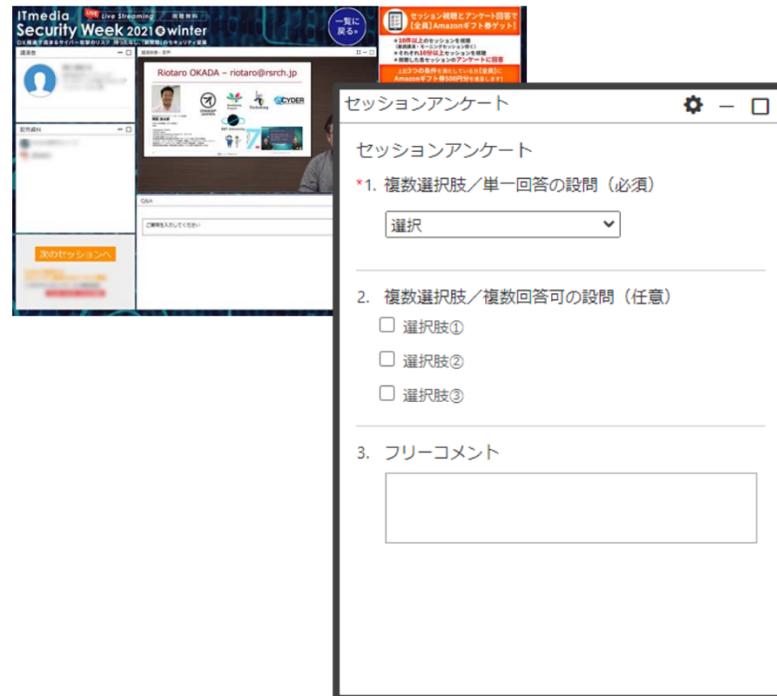
全申込者リスト

全申込者の「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」など、
名刺情報をリストにてご提供します。
イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品させていただきます。

※画像はイメージです。

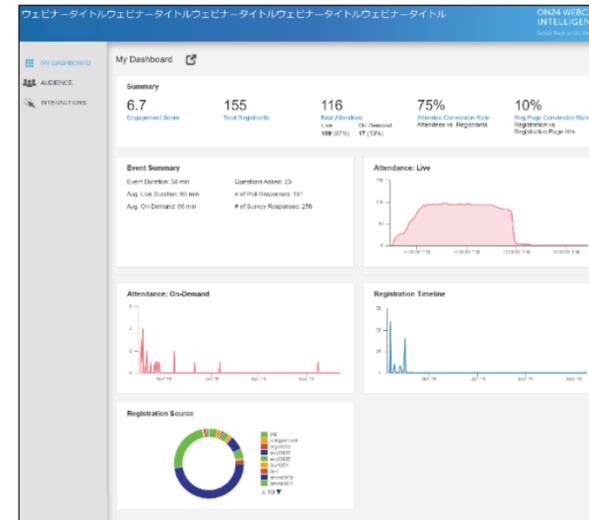
SPONSORED MENU

セッションアンケート



貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。
回答形式は単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせることで自由に設定頂けます。

視聴者データレポートサイト



貴社セッションのレポートサイトをご提供します。
視聴者情報(氏名・役職・所属社名・従業員規模・業種・職種)
セッションの視聴人数
視聴人数の推移、平均視聴時間
Q&A、資料ダウンロードなどの行動履歴など

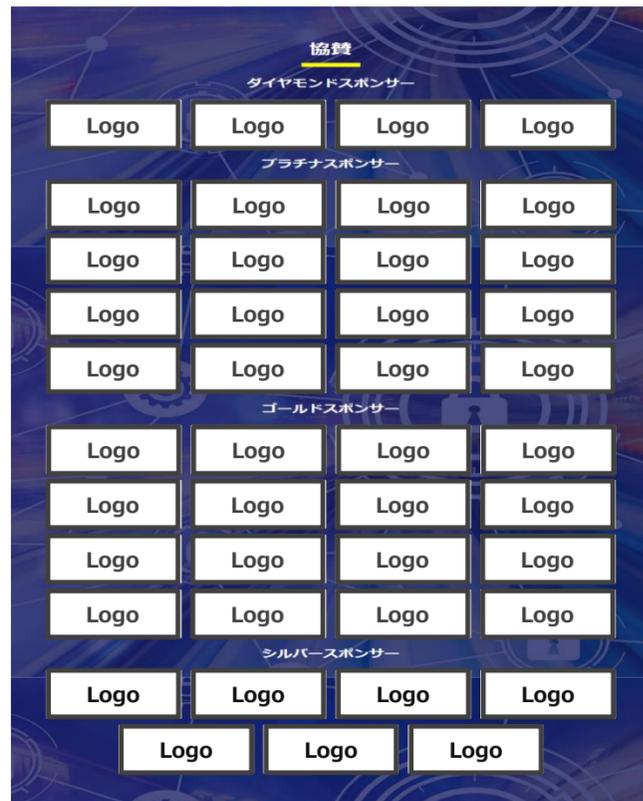
事前アンケート結果

事前登録時に製品選定における立場や抱えている課題（BANT情報）等も合わせて提供します。
見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。
※設問はアイティメディアが設定致します。
個別設定はできません。

※画像はイメージです。

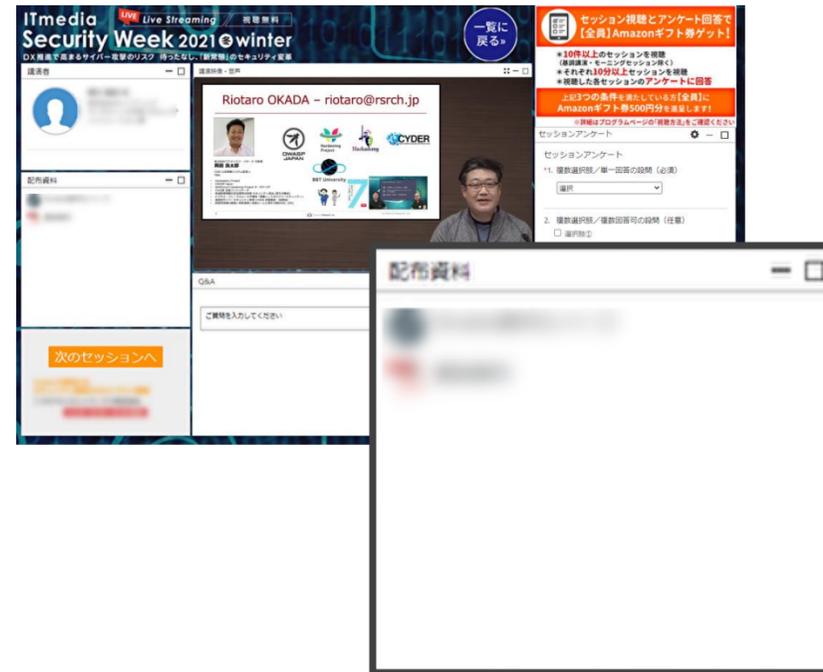
SPONSORED MENU

スポンサーロゴ掲載



イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

配布資料



貴社セッション内で視聴者に向けて、ご講演資料 + 3点まで資料の配布が可能です。PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書



アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。開催報告書内は個人情報を含まない、集計データのご提供となります。

※画像はイメージです。

OPTION MENU

イベント出展効果を最大化する
追加施策！

**もっとサービスを知ってほしい！
理解を深めてほしい！**

①PR記事(MONOist Special)

セッションプランにご協賛いただきました場合に限り、タイアップ記事（貴社セッションをフォーカスしたイベントレポート記事も可）を提供いたします。貴社のセッションを記事化し、当日来場できなかった方にも製品・ソリューションをアピールできます。

~~130万円～~~

110万円～

**もっと自社のコンテンツを見た人の
リードがほしい！**

②セッション動画活用リード獲得

セミナーにご掲載いただく講演動画や製品資料をTechFactoryに掲載。ご準備いただいたコンテンツをそのまま活用し、開催終了後にも継続してリード獲得をリーズナブルにご実施いただけるプランです。

~~110万円～~~

90万円～

**セッション動画を
他でも使用したい！**

LIVEセッション録画データ納品

セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品いたします。

※mp4形式
※配信時のままの状態となるため、編集はありません。

5万円～

(すべて税別)

オプション①②については次ページに詳細説明がございます

①PR記事(MONOist Special)

※セッションプランスポンサー限定

貴社のセッションを記事化し、当日来場できなかった方にも
製品・ソリューションをアピールしませんか？



誘導枠掲載位置

トップページ



記事ページ



実施料金

PV保証タイアップ 2,000PV保証
¥1,300,000 ⇒ **¥1,100,000-**

(税別、Gross)

広告仕様

保証形態	PV保証
保証PV	2,000PV
掲載期間	最短1週間～想定1ヶ月 (保証PVを達成次第終了)
メニュー	タイアップ記事 1本制作 約4000字 コンテンツ掲載費含む 閲覧レポート (PV,UB,閲覧企業等)
記事掲載	MONOist

- ・本メニューは、本セミナーセッションの配信・録画データを視聴しながら記事化するものです。別途取材は行いません。
- ・誘導広告のスペースや原稿内容は当社にお任せいただきます。
- ・誘導原稿はアイティメディアが準備いたします (事前の確認・指定はできません)
- ・誘導広告は保証PV達成次第、掲載を停止いたしますが、最低1週間は掲載を保証いたします。
- ・初校の出し直しの場合：¥300,000、
念校以降の修正の場合：¥100,000 を別途申し受けます。

②セッション動画活用リードジェン

※セッションプランスポンサー限定

セミナーにご掲載いただく講演動画、または講演資料をTechFactoryに掲載。
セミナーのためにご準備いただいたコンテンツを活用して、
開催終了後にも継続してリード獲得をリーズナブルにご実施いただけるプランです。

実施料金

¥1,100,000 ⇒ **¥900,000-**

(税別、Gross)

※お申込み期限※ **セミナー終了後2ヶ月間以内**

セミナー掲載コンテンツ



セミナーに
掲載した
講演動画
または講演資料



講演資料、
製品資料など
新規PDF 1点以上



TechFactoryに掲載



ターゲットに向けて
メールなどで
貴社コンテンツをオファー

コンテンツ閲覧時に
アンケート回答と個人情報提供の許諾を取
得



獲得したリードは管理サイトで
ダウンロードできます
(日次更新)

保証件数

100件保証

※セグメントなし
※属性指定などプランのカスタマイズも
可能です。担当営業までご相談ください。

掲載／誘導

掲載：TechFactory
誘導：TechFactory、MONOistを
中心とする当社運営の製造業向け
メディア会員へのメール配信など

実施詳細

- ・約2カ月想定しています。
- ・保証件数に達した時点でキャンペーンは終了となります。
- ・セミナー終了後、3カ月以内であれば任意のタイミングでキャンペーンを開始していただけます
- ・キャンペーンお申込みをいただいてから最短11営業日でリード獲得開始が可能です
- ・キャンペーンの進捗が著しく悪い場合、コンテンツ追加をご相談することがございます
- ・動画のホスティングをご希望の場合、50,000円申し受けます(ホスティングの掲載保証期間は1年間となります)

関連オンラインセミナー企画「ITmedia Security Week」のご案内

ITmedia Security Week 2023年夏

開催日：2023年5月29日～6月6日

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| Section 1 | サイバーセキュリティリスクとマネジメント |
| Section 2 | ゼロトラストの検討、導入、そして移行期 |
| Section 3 | もう一度基礎を固めるクラウドセキュリティ |
| Section 4 | エンドポイント対策&情報管理 |
| Section 5 | ランサムウェア |
| Section 6 | 拡大するアタックサーフェス——
“社内に潜む攻撃者”を想定せよ |



The graphic features the ITmedia logo and 'ITmedia Security Week' branding at the top right. The main title 'Security Week' is displayed in a stylized font within a double-line border. Below it, the text 'Security Week 2023夏' is centered. A large red-to-orange gradient box contains the central message: 'そのセキュリティ対策、「本当に」自社を守れますか？ 今持ち直すべき観点、見直すべき対策とは'. At the bottom left of this box, the dates '開催日時：2023年5月29日(月)～6月6日(火)' and '申込締切：2023年3月10日(金)' are listed.

企画書はこちら

<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2023-01-16/2ctsgsr>

同時にお申込みいただくとセット割引がございます。詳しくは営業担当にお問い合わせ下さい。

SCHEDULE

2023年4月21日(金)

申込締切

締め切りまでに**利用申込書を担当営業にご提出**ください。
用紙及びご提出先は担当営業よりご案内させていただきます。

告知準備

イベント告知にも関連する、セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、
貴社ロゴデータなど合わせてご提出いただく、
セッション登録用紙を事務局へご提出ください。

5月下旬～

イベント告知
開始

事務局にて、集客のためのイベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備

開催に向けて、**配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問・動画納品の場合のご講演データなどを事務局にご提出**ください。
開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送りさせていただきます。

2023年6月下旬

イベント開催

イベント本番となります。ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までに弊社スタジオ受付にお越しく
ださい。また、開催中は**レポートサイトにてリアルタイムにセッション視聴者数などをご確認いただけます。**

終了後～

会期終了

会期終了後、**3～5営業日以内に事前申込者のリストご提出**させていただきます。
また終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。※予定
開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出させていただきます。

※上記は目安のスケジュールとなります。詳細なスケジュールは開催日が決定後、ご案内いたします。

CAUTIONS

キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・開催日41日前まで : 50%
- ・開催日40日以内 : 100%

消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、

万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日アーカイブ版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。

10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日アーカイブ版をご案内いたします。

PRIVACY POLICY

弊社メディア主催セミナーにおける参加者等の個人情報または個人情報を含むデータ(以下「本個人データ」という)のお取り扱いに関し、以下の点をご確認下さい。

1. (本個人データについて)

本個人データは情報主体の同意の下で弊社が協賛企業へ提供するものです。弊社は、本個人データの収集に際しては、日本国内の法令、条例、ガイドライン等を遵守していることを保証いたしますが、本個人データの正確性、完全性、有用性については一切保証いたしておりません。

2. (データ授受)

提供する本個人データは、申込書に記載のあるご担当者にのみ納品いたします。

3. (利用目的の制限)

本個人データは当該イベントに関連した貴社製品／サービスに関する参加者等の情報主体への情報提供（以下「本利用目的」という）に限定してご利用下さい。
本利用目的以外で本個人データを利用される場合は、貴社の責任において、個人情報の情報主体に対し新たな利用目的を事前通知し同意を得ることをお願い申し上げます。

4. (問合せ先、個人情報変更／削除方法の明示)

本個人データの利用に際しては、適用される法令、条例、ガイドライン等の遵守をお願いいたします。また、本個人データを元に情報主体へアクセスする際は、必ず「貴社内の連絡先」「本個人データ収集元となったイベント名」および「本個人データの変更、削除、情報提供の停止方法」を明示してください。

5. (管理責任者)

本個人データについては管理の責任者を定めご利用下さい。

6. (安全保管)

本データの漏えい、滅失またはき損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置を合理的な範囲で講じてください。

7. (再提供)

本個人データの再提供は原則として行わないで下さい。再提供が必要な場合は事前に弊社及び情報主体の承諾を得た上でご利用下さい。

8. (苦情の解決)

貴社による利用により、情報主体から苦情が寄せられた場合、その解決は貴社側で解決いただきますようお願い申し上げます。
また、弊社に苦情が寄せられた場合、貴社にその解決をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

9. (損害の賠償)

貴社による利用が情報主体の権利を侵害したという理由で、貴社が情報主体から損害賠償を請求された場合、弊社での責任は負いかねます。あらかじめご了承下さい。



THANK YOU

アイティメディア株式会社 営業本部
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル12/13F
MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp